

たにぐち 谷口 かずや 和弥 議員

介護保険制度の改定の問題点について

厚生労働省の社会保障審議会介護保険部会が2012年度からの介護保険制度改定に向けた意見書を取りまとめた。これまでも介護保険制度は改定のたびに保険料負担増や介護サービス給付制限が強められてきたが、意見書ではよりその傾向が強められた内容となっている。この意見書に対し、介護保険サービス利用者や家族、介護事業所などから不安や怒りの声が上がっている。

そこで以下の点について伺う。

- ① 社会保険審議会介護保険部会が取りまとめた意見書について、幕別町の見解を伺う。
- ② 介護保険財政に占める国庫負担の割合の10%引き上げなどを町として求めるべきであり、その考えがあるか伺う。
- ③ 保険料負担増や利用料負担増に対し、町民の負担軽減に向けての考え方を伺う。
- ④ 第5期幕別町介護保険事業計画策定に向けて、今後の基盤整備の考え方を伺う。



町長

① 今回、提示された意見書素案は、財源確保策と新たなサービスの創設が主要事項とされている。

町としては、今後、審議会を経て厚生労働省において政府案をまとめられるが、慎重な検討を望むとともに、審議の推移を見守りながら対応していきたい。

② 介護保険制度の維持のために町会で、国に対し国庫負担金の増額並びに介護職員等の処遇改善などが必要であると要請活動を行ってきたおり、今後も引き続き町村会などを通じて、国に対し要請活動を行っていきたい。

③ 低所得者層の方々の負担軽減に努めているが、さらなる軽減を実施することは、他の被保険者の負担増等、公平性を欠くことになるため、独自の減免制度を設けることは適当ではないだろうという判断している。

④ 現在の施設サービスの整備状況、入所の実態、待機者の状況等を総合的に勘案し、広域調整の中での施設整備計画や、さらには事業者の施設整備に関する意向調査等を行った上で、幕別町介護保険運営等協議会において審議してもらい、計画を策定していきたい。

再質問

① 2012年度からの介護保険料の基準額（現在は月額3,850円）の予想額を伺う。

答 従来方法を用いた試算では、おおよそ4,250円ぐらいと推計している。

② 札内寮の入所待機人数を伺う。
また、待機解消のためには忠類地域の小規模特養とは別に特別養護老人ホームの増床・新設が必要と考えるが、町の考えを伺う。

答 待機者が多いことで、特養に対する需要は、依然大きなものがあると、押さえはしている。
入所を希望する人の期待にこたえるため、特養の必要性は認識しているもので、幕別のみならず全体的にも含めながら、関係機関と協議をしていきたい。

